

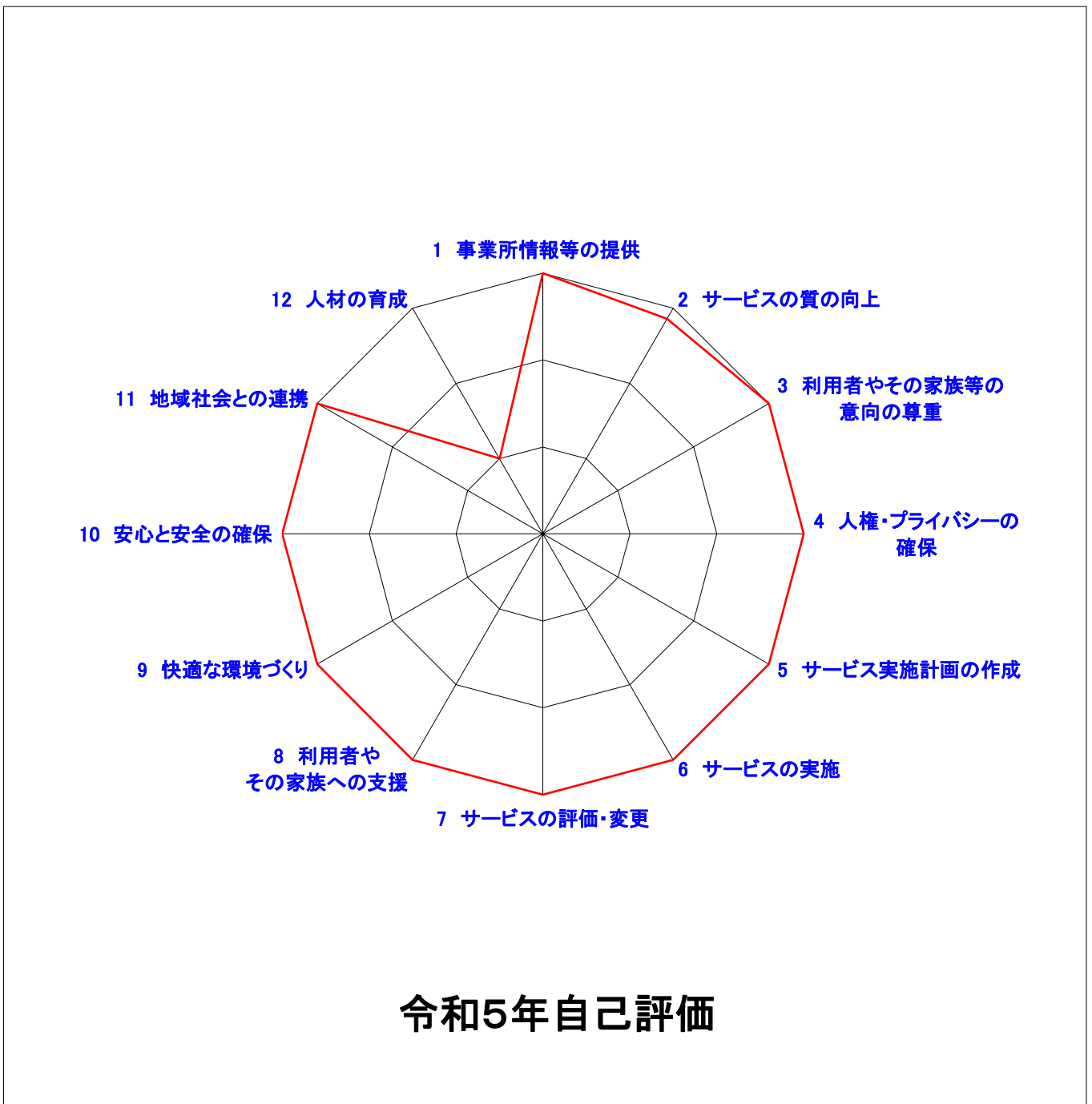


グリーンヒル八千代台南デイホーム

(事業者番号: 1292600515)

地域密着型通所介護

事業者名 社会福祉法人 翠耀会
事業所名 グリーンヒル八千代台南デイホーム
サービス名 地域密着型通所介護
評価委員構成 理事 日高 和枝 管理者(生活相談員) 保坂 保仁 介護職員 高橋 麻美 鎌田 和代 機能訓練指導員 藤城 知沙 武田 ことみ 大下 ひとみ
評価手順 令和6年1月4日 各職員に評価依頼 令和6年1月15日 自己評価委員会開催
自己評価年月日 令和6年1月15日
評価責任者 役職名 理事
評価責任者 氏名 日高 和枝



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記 職員に対しては、新人研修にて基本方針を周知している。利用者や家族には、契約時に重要事項説明書にて説明を行なっている。他、法人ホームページにていつでも閲覧可能となっている。			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記 委員会・会議以外にもビジネスチャットツール(LINE WORKS)を通して日々情報共有・検討を行いサービスの質の向上に努めている。			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記			
担当者会議にて利用者やその家族等のニーズを把握し、それに沿った支援を行なっている。苦情相談の窓口を提示し、いつでも対応できるようにしている。苦情があった場合は事業所内で情報共有し、改善に活用できている。			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記			
マニュアルを遵守し、人権・プライバシー確保への配慮に努めている。個人情報保護も契約時に説明・同意を頂いている。			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記			
生活相談員を中心に多職種連携でアセスメントを行なった上で、サービス実施計画を作成している。			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記			
毎月多職種会議、月例会議を通してケースカンファレンスを行ない、支援に活かしている。また、ビジネスチャットツール(LINE WORKS)、介護ソフト(まもる君クラウド)を活用し日々情報共有を行なっている。			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記			
定期的にサービス評価を行なっていくと共に必要に応じてプランの変更を行う。その都度担当者会議などを開催しご利用者及びご家族に説明・同意を得ている。			
サービスの適切な実施			
8 利用者やその家族等への支援			
サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C
「利用者やその家族への支援」に関する特記			
契約時に通所介護計画書の説明等を通して明示している。日々連絡ノートや送迎時のコミュニケーションを通してご利用者・ご家族からの相談にも対応し、必要な情報提供を行なっている。			

9 快適な環境づくり

快適な食事環境の整備に配慮している。

A

B

C

「快適な環境づくり」に関する特記

ご家族との話し合いや日々のご利用者との会話の中で嗜好・喫食状況の把握ができています。食事時間に季節を感じられるようお楽しみ会、パン作りなどの企画を通して旬のものを楽しんで頂くよう心がけている。

10 安心と安全の確保

事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている。

A

B

C

事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している。

A

B

C

衛生管理などを徹底している。

A

B

C

利用者の健康保持に配慮している。

A

B

C

「安心と安全の確保」に関する特記

事故報告・ヒヤリハット報告の作成及び分析を行ない、多職種を交えた会議等で議題にあげ、再発防止に取り組んでいる。防災訓練の実施、また防災や感染症については、定期的に行なう研修会でマニュアルを基に、周知に向けた取り組みを行なっている。

地域等との連携

11 地域社会との連携

事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。

A

B

C

ボランティアの受入に配慮している。

A

B

C

「地域社会との連携」に関する特記

定期的に地域行事への参加・ボランティアの方の受け入れができています。

12 人材の育成

実習生を受け入れる体制を整備している。

A

B

C

「人材の育成」に関する特記

事業所で受け入れ体制が整えられるように調整しています。

総評

ご本人・ご家族のニーズを把握し、多職種・関係機関との連携を密にして、サービスの質の向上に今後も努めていく。慣れ親しんだ地域・家庭的な雰囲気という事業所の特色を活かしていけるよう快適な環境づくりをこれからも目指していく。